

# 一般質問一覧表

多久の  
気になる  
課題

**中島 慶子 議員**

『学校体育館の空調整備について』  
『ハラスメント対策について』

**田淵 厚 議員**

『市職員の人材確保について』  
『公共施設について』

**香月 正則 議員**

『市政の7期目の取り組みについて』

**彌富 博幸 議員**

『子どもをめぐる現状について』  
『外国人の国民健康保険の適用について』  
『子育て支援について』

**千北 政利 議員**

『土地開発公社の事業報告について』  
『多久市内での企業誘致について』  
『多久市における第1子からの保育料無償化について』

**渡島 幸司 議員**

『運動部活動の地域移行について』

**坂口 絹代 議員**

『手話言語条例について』  
『予約型乗り合いバス「チョイソコたく」について』

**市丸 勝義 議員**

『学校での安全の確保について』  
『ふるさと納税の活用について』

**廣橋 時則 議員**

『温泉保養宿泊施設について』  
『市長の政治姿勢について』

# 議案質疑

提出された議案について、議案の提出者（市長か議員）に対して、議案の内容や提案の理由などについて疑問点や不明な点を尋ねること

**市丸 勝義**



■防災行政無線に要する経費  
943万8千円について

Q 整備の概要は。

A 今回の主な整備内容につきましては、新たな気象情報の運用変更に対応した受信機の整備と、受信機から防災行政無線へ連動させるための機器の自動起動機を整備するものです。

Q 新たな気象情報の運用変更とは。

A 新しい防災気象情報では、全体の体系整理と個々

の情報の見直し及び受け手側に立った情報の改善を行い、住民の避難行動に対応した5段階の警戒レベルに整合させ、災害発生の危険度の高まりに応じて各情報を発表する予定となっています。

Q 財源に補助金はなかったのか。

A 今回の整備についての補助金はありませんが、元利償還金の70%が地方交付税措置の緊急防災・減災事業債を活用します。



**古賀 公彦**



■保育施設等給食支援補助金  
2,960万1千円について

Q 補助金の詳細は。

A 原油価格、物価高騰等を背景に、子育て世代の負担軽減及び給食の質、量を維持するために、市内の保育園・認定こども園13園に対し補助金を交付するものです。財源は国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金544万1千円、県補助金1,571万7千円、市844万3千円となっています。

Q 県補助金の基準額は。

A 補助金額は園児の認定区分によって異なり、1号認定は市が補助した額全額、2・3号認定は市が補助した額の1/2となっています。

Q 補助により保護者の負担は変わらないか。

A 補助金は物価高騰分の補助となりますので、今回の補助金で保護者が負担する給食費の負担は変わりません。



**渡島 幸司**



■物価高騰対応重点支援地方  
創生臨時交付金事業に要する  
経費5,425万5千円について

Q 第4弾多久市団結クーポン券の詳細は。

A 物価高騰の中、地域経済の活性化を図るため、市民全員に2,500円分の多久市団結クーポン券（第4弾）を8月中旬を目途に郵送します。利用期間は、クーポン券が届いた日から令和7年12月末までを予定しています。

Q 他の施策の検討はされたのか。

A 今回はクーポン券事業を含む7事業を決定しました。市の独自事業を決定する際は、多久市地方創生臨時交付金対策本部会で決定しています。

Q お盆前までに発送できないか。

A 印刷などの作業があるため、8月中旬を見込んでいます。少しでも早く発送できるように取り組んでいきます。

